

報告 1 ふれあいバス等懇談会の開催結果について

○開催日程と場所、参加者数

開催日	時 間	場 所	参加者数
10月7日(月)	14:00~15:30	鵜沼福祉センター	5名
10月8日(火)	9:45~11:15	尾崎中央ふれあい会館	7名
10月8日(火)	14:30~16:00	産業文化センター	7名
10月9日(水)	13:45~15:15	緑苑コミュニティセンター	7名
10月10日(木)	14:00~15:30	川島ライフデザインセンター	13名
10月11日(金)	10:00~11:30	陵南福祉センター	13名
10月15日(火)	13:45~15:15	新鵜沼台コミュニティセンター	8名
10月17日(木)	14:00~15:30	各務福祉センター	6名
10月18日(金)	14:00~15:30	蘇原コミュニティセンター	10名
10月19日(土)	9:30~11:00	産業文化センター	5名
10月21日(月)	10:00~11:30	稲羽コミュニティセンター	4名
10月22日(火)	14:00~15:30	中央ライフデザインセンター	2名

合計 87名

○意見や要望

【運行本数・運行時間】

要望・質問等	回答・対応方針
・東海中央病院へ行くために、東西線や病院から帰る便を増やしてほしい。 ・バスの乗継なしで直接目的地まで行きたい。	・目的地の要望はさまざまであり、皆さんの要望すべてに応えることはできません。 ・市内にある様々な公共交通サービスを組み合わせて利用してください。
・最低でも30分に1本、多ければ10分に1本にしたら利用が多くなると思いますが、どう考えますか。	・運転士不足や予算などの課題があり、運行数を増やすことは困難です。 ・路線バスが1時間に4本以上あっても公共交通より自家用車の方が便利ですので、乗らずに減便となっているのが現状です。

	1時間に1本を維持していきたいと考えています。
・朝の便をもっと早くしてほしい。	・働き方改革の中で、朝は6時以降に営業所を出て始発の停留所へ向かうこととしています。そのため、これ以上早くすることはできません。

【停留所・ルート】

要望・質問等	回答・対応方針
・どこかの便だけでも良いので、以前、蘇原交番があったところに停留所を作してほしい。 ・月丘団地から利用すると線路の北側に停留所がありますが、線路の南側にも停留所があると良いと思います。	・運転士不足の課題があるため、簡単にはできません。ルートを延長することやどこかの便だけ別ルートとすることは、他の停留所をなくさなければならぬので困難です。
・清住団地の外周(桜並木がある通り)に、路線を延長してほしい。	・外周に延長した代わりに現在運行するルートを切ることになります。自治会で地域の意見としてまとめてください。
・チョイソコの「西組公民館」とふれあいバス稲羽線「国所」の停留所を同じ場所にしてほしい。	・チョイソコはタクシー車両で運行しており小回りが利くため、西組公民館でも停車可能です。おがせ街道は交通量が多く待合の場所がないため、ふれあいバスの停留所を西組公民館と同じにすることはできません。 ・「国所」は今まで西向きしか停留所がありませんでしたが、春の改正で東向きも停車するので利用してください。
・駅から学生が通学するための直通便を作してほしい。	・通学を意識したダイヤにはしていますが、運転士不足が深刻でこれ以上の増便はできません。

【チョイソコ】

要望・質問等	回答・対応方針
・松が丘からイオンビッグやアピタに直接行けるよう乗継なしに変えることはできませんか。 ・チョイソコで直接、東海中央病院と鶴沼市民サービスセンターに行きたい。	・チョイソコがタクシーの乗客を奪うことになりタクシー事業者の本業に影響するため、エリアの拡大はできません。

・病院などに停留所を作ってほしいなど、チョイソコのバス停を増やす要望を出すには、どうしたら良いでしょうか。	・病院や商業施設などは、スポンサー契約をして停留所を設置する仕組みとしていて、設置には協賛が必要となります。 ・導入時に、主要な施設へ声かけを行っています。施設利用者から直接施設へ要望をお伝えください。
・コールセンターに行き先を伝えたら、最寄りの停留所を調べるのに時間がかかり迷惑そうな対応でした。オペレーターの教育をきちんとしてほしい。	・(株式会社アイシン回答)停留所名以外の場合、場所を検索してからの対応となるため、時間がかかってしまうことがあります。利用者がよく行かれる場所は、オペレーター間でメモを残すなど改善していきます。
・チョイソコを1回に2名で申し込み、そのうち1名がキャンセルすると予約自体をキャンセルしなければなりません。改めて取り直すと30分後にしかとれず、困っているのです、どうにかありませんか。	・(株式会社アイシン回答)現在のシステム状況だと、ご指摘のようなことが発生するため、1名ずつ別で予約を取ってもらうしかない状態です。 ・システム改修は、現時点ですぐにはできませんが、改善できるよう検討します。

【乗継・乗降環境】

要望・質問等	回答・対応方針
・稲羽線(16:44 東海中央病院着)から16:42 発の蘇原線に乗り継ぎたい。	・稲羽線と蘇原線だけではなく全路線を考えてダイヤを組んでいますので、乗継ができない便があります。
・名鉄との接続はどのように考えていますか。	・ダイヤの都合上、全ての便ではできませんが、できる範囲で考慮しています。 ・ただ、電車の方がバスよりもダイヤが多いため、電車との乗り継ぎの場合はバスに合わせて電車に乗ってください。

【運賃】

要望・質問等	回答・対応方針
・稲羽線を分割した場合、東から西に行く場合の運賃はどうなりますか。	・2乗車分の200円となります。乗継が発生するため、ayuca または manaca を利用すると、乗継割引があります。
・運賃無料はしないという話があった	・収入として1人600円～700円の

が、返納支援に対する支援事業も打ち切った上に無料にもしないとはどういうことですか。無料かせめて 75 歳以上の割引をしてほしい。 ・運賃 100 円で続けていってほしい。	運賃をもらわないと維持できない中、100 円という安価な運賃で運行しているため、無料という考え方はできません。 ・免許証を自主返納しても、公共交通で外出できるよう、運転士不足が深刻化する中で現在の公共交通を維持することに努めています。
---	---

【車両】

要望・質問等	回答・対応方針
・バス車両の小型化が必要だと考えますが、いかがでしょうか。	・平均 8 人から 10 人が乗車しており全員座れない区間もあります。ふれあいバスは同じ車両が決まった路線を運行しているわけではなく、11 台の車両で全路線を回っているため、一部の車両を変更することはできません。

【運転士】

要望・質問等	回答・対応方針
・運転士は何人ぐらいいて、増やす努力はしているのでしょうか。	・岐阜バス各務原営業所で 50 人程度いましたが、現在は減っています。岐阜バスが人材確保を目的としたブースの出展やポスター掲示などの活動をしています。市は直接的な補助はしておりません。
・運転士にシニアを活用してはいかがでしょうか。	・ふれあいバスの運転には二種免許が必要となるため、難しいと考えます。

【その他】

- ・ポケットマップが使いやすい。
- ・令和 5 年 10 月の改正で、イオンタウン前の停留所が移設され利用しやすい。
- ・東海中央病院に停留所があるのはありがたい。
- ・直通で東海中央病院に行く便が欲しいが、できない理由も理解できます。
- ・清住団地内に停留所が増えてうれしい。
- ・JR 蘇原駅の駅前広場ができ、駅の近くでバスが利用できるようになったのでありがたく、感謝しています。
- ・那加線の改正案にあった「慈光園東」について、長年要望してきたので、嬉しく思いありがたい。

- ・「ふれあいバス」という単語が生活の中に根付いています。車を手放す人が多くなっ
ていくなかで移動手段として必要です。
- ・自分がまだ動ける状態で車に乗らなくなったので公共交通を使えます。動けなくな
ってから運転をやめていたら何もできなかったと思います。早くやめてよかったで
す。